



令和9年度入学用

〔小中高一貫教育校〕

東京都立立川国際中等教育学校附属小学校

TOKYO METROPOLITAN TACHIKAWA KOKUSAI P-12 SCHOOL  
SCHOOL GUIDE



校長 横田 雅博

挑戦者となって共に歴史と伝統を

これから しょうがくせいになる みなさん こんにちは。わたしたちの がっこうには いちねんせいから ごねんせいまでの せんぱいがいます。なかまを たいせつに がっこうせいかつを おくっています。わたしたちは ひとつのちいむです。みんな いっしょに がっこうを もっと たのしく すてきな ばしょにするために いろいろなこと ちょうせんして います。それは じめんを しっかりと ふみしめて わたしたちの あしあとを つけていく ぼうけんです。みなさんも はるになったら「ちいむ たちこく」のなかまに なって いっしょに わくわくする ぼうけんに かけましょう。ごうは みなさんと みなさんの まわりのひとの しあわせです。みなさんにおあいする ひを たのしみに まって います。

私たちの教育の究極の目的は「自立」です。

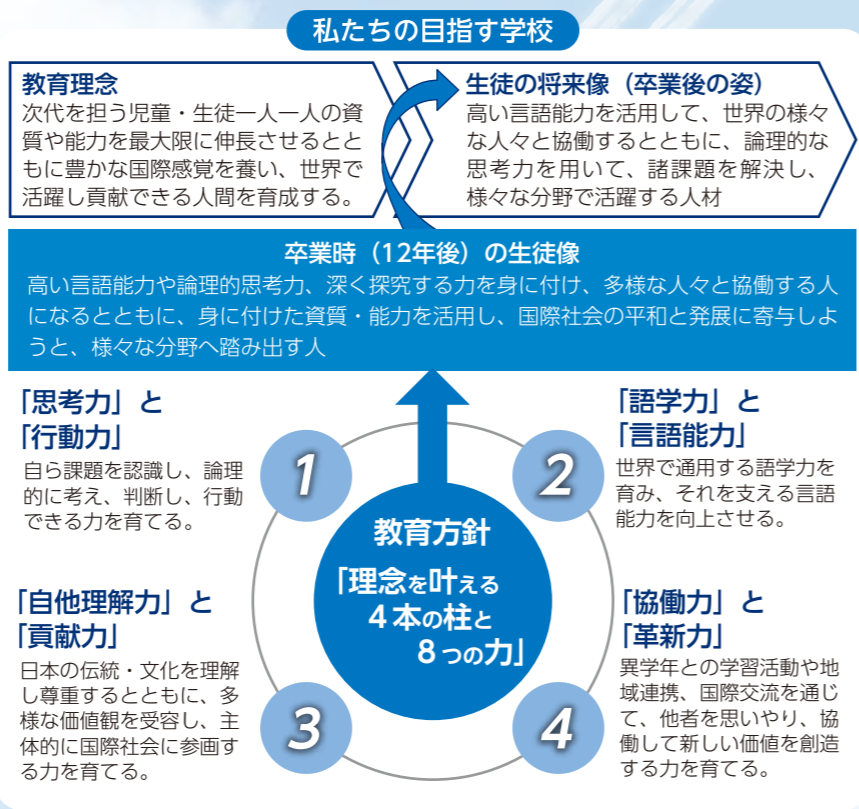
右の図に示している教育理念は、本校の存在意義であり、目指す教育の理想です。その理想を達成するために必要な教育内容や教育方法を、教育理念と生徒の将来像から俯瞰し、逆向き設計でデザインしています。

私たちは開校後も学校を創っています。私たちが創るのは、「小学校」ではなく、「12年間一貫教育校における小学校段階」です。本校について説明する時は、12年後にあるべき姿を見通した視点に立つこととしています。

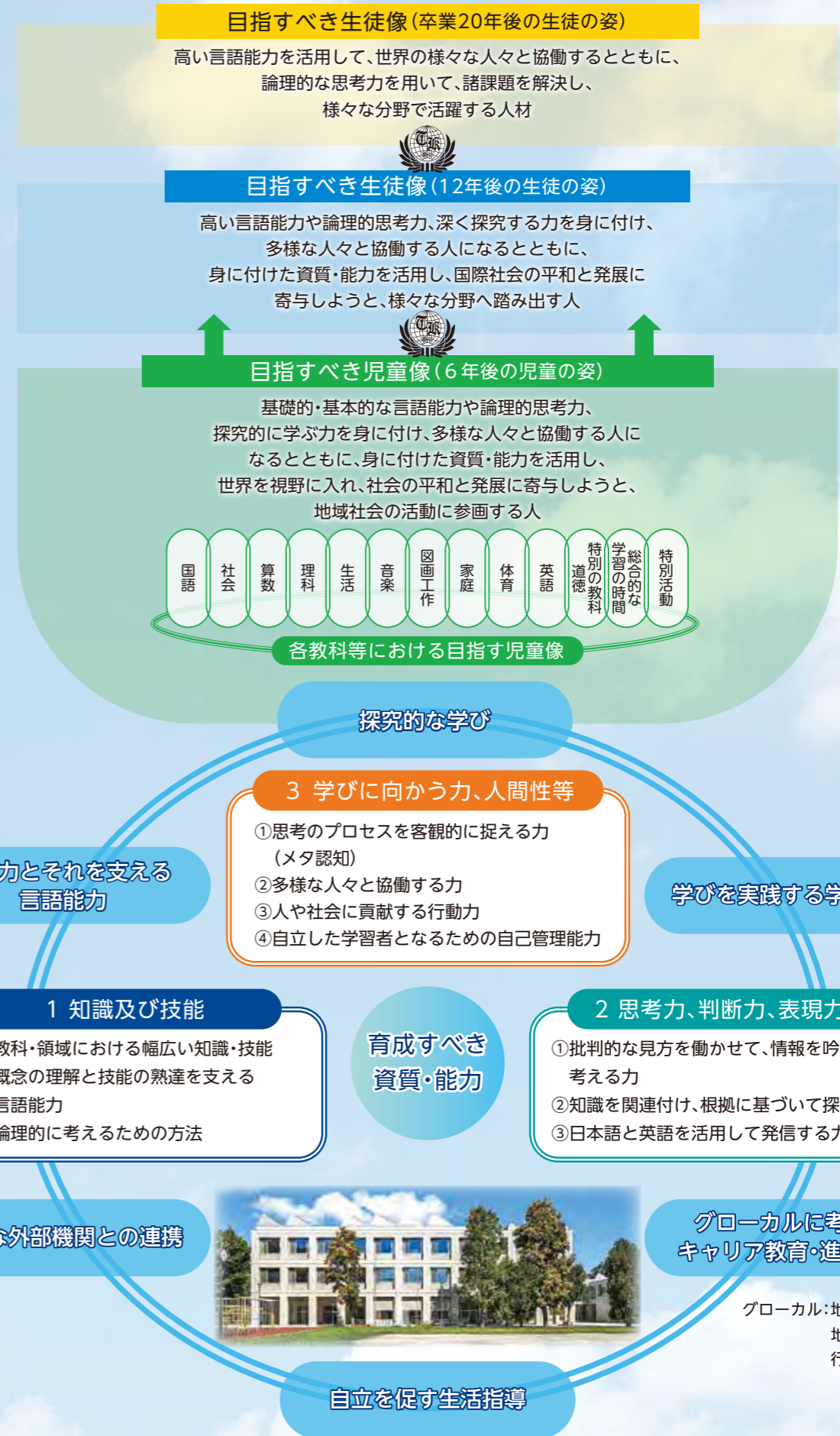
本校では、知育、徳育、体育の調和の取れた育成を目指し、本校で学ぶお子様が人格を陶冶し、自立した学習者となって、勇気をもって自ら道を切り拓き、より広い世界へ羽ばたいてほしいと考えています。本校で身に付けた資質・能力を思う存分に発揮して、卒業後も学び続け、よりよい世界の構築に貢献してほしいと期待しています。私たちが常に学び、全力でお子様と関わります。

私たちの学校は歴史と伝統をつくっていく学校です。

私たちの学校は、児童・生徒と保護者の方と共に「学びの共同体 (Professional Learning Community: PLC)」となって、歴史と伝統を一緒につくっていく学校であり、お子様も保護者の方も私たちが開拓者です。私たちの学校には、理想形、完成形を目指し、チーム力を高め、創造し、共に挑戦する感動と喜びがあります。それは、かけがえのない貴重な経験です。1～5期生、私たち教職員と共に前向きに、楽しみながら取り組んでいただけるお子様と保護者の方をお待ちしています。ようこそ、「チーム立国」へ！



Be brave. Reach for the world.



### 校章



附属小学校



中等教育学校

本校の設置及び校名の由来に基づき、都立立川国際中等教育学校の校章を基調としています。同校の校章は、母体校である都立北多摩高等学校の校章の基本的デザインを継承し、地球を、鳥の羽にかたどった月桂樹で囲み、学校名のイニシャルであるT(立川)とK(国際)を配しており、教育目標に基づき、国際社会に貢献できるリーダーとして世界に羽ばたくことを期したものです。附属小学校は、この校章に込められた精神と基本デザインを引き継ぎ、更に、公立としては全国初となる12年間一貫教育校生としての自覚と誇りをもてるよう、小中高一貫教育を表すP-12を加えました。

カラーの校章については、本校の教育理念をイメージする青と緑を基調としています。青は、国際社会で活躍する人材となるべく世界に向けて飛び立つ際の澄み切った青空を、緑は、そういった人材となるために知・徳・体を十分に耕して強く芽吹くその新芽を、それぞれ表しています。

なお、小学校という発達段階を踏まえて、月桂樹のボリュームを中等教育学校と変えています。中等教育学校進学後には、より一層豊かな葉を付けて、大空へ伸びていくという可能性とそうなるほしいという願いを込めています。

**附属小学校の歌**  
作詩・作曲 青島広志  
武蔵野台地の春 わたしの季節も春  
わたしたちの過す十二年  
そのはじめの六年  
立国には大勢の先生や友達が  
いる そう みんなで未来をひらいてく  
わたしたちのための未来を  
まぶしい陽の光は 一日の始まりだ  
多摩川や駅前さわわめきが  
一日中聞こえる  
土の上の足あとには私の生きてきたしるし  
さあ みんなで確かな一歩を  
立国の庭から踏み出そう  
世界は立国から あなたも立国から  
広い地球にはばたいてゆく  
学んで来たことばで  
わかり合えることもあれば  
わかり合えないこともある  
でも その日が来るのを信じよう  
ほほえみのあふれるそのときを  
世界へのとびら  
東京都立立川国際中等教育学校  
附属小学校

**校歌**  
作詞・作曲 北多摩高等学校  
作詞校閲 下総統一  
一 紫匂ふ武蔵野に  
富士の高嶺を仰ぎつつ  
師弟の道もうるはしく  
この学びやにつどひきて  
知徳を磨きわざをねる  
われらの幸ぞたくひなき  
二 朝な夕なに多摩川の  
清き流れをのりとして  
勉学友愛勤勞の  
をしへ守りて励み合ひ  
まことを求めて一すじに  
平和の道を進まん

### 制服

本校の教育理念をイメージする紺と緑を基調  
いきいきと活動できるデザイン  
小中高一貫教育校としての自信と誇りもち  
清潔な身だしなみを心掛け、正しい着こなしをします。



#### 基準となる服装

制帽 ジャケット  
ハーフパンツ  
ラップキュロットスカート  
ネクタイ 長袖シャツ

#### 夏季

制帽\* ハーフパンツ\*  
ラップキュロットスカート\*  
半袖シャツ  
もしくは指定の半袖ポロシャツ  
※夏季用を任意で着用可

### ランドセル



- 色：黒色・無地
  - 「キューブ型」・「学習院型」・「リュック型」  
※A4フラットファイル対応サイズ
- ランドセルはご家庭でご準備いただきます。  
透明の校章入りランドセルカバーをかけます。

### 体育着



- 本校指定の白色半袖シャツ、
  - 紺色のハーフパンツ、  
指定する仕様の紅白帽
- ※防寒のために指定したジャージ  
上下を着用することができます。  
(10月～3月)

### 研究指定校

#### 教育課程特例校(文部科学省)

小学校第1学年から「英語科」を設置し、授業を週4時間実施します。低学年では、授業の内1時間は、「Eタイム」として、週3回、朝15分に分割して行います。

外国人指導者と共に、児童の発達段階に応じて、段階的に英語による「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと〔やり取り・発表〕」、「書くこと」の基礎から学びます。テキストは、東京都教育委員会が本校用に作成したもの他、文部科学省や東京都教育委員会の教材、検定教科書、CD、絵本等も活用して英語の活用力を向上させる学習に取り組みます。

学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
英語科の標準授業時数	136	140	140	140	140	140



▲東京都教育委員会作成テキスト (1年生用)

#### 「海外学校間交流推進校」(東京都教育委員会)

グローバル人材育成の一層の促進を図るため、姉妹校交流をはじめとした、海外の小学校等との交流活動を積極的に推進してまいります。

【姉妹校締結 ※予定校名】

- オーストラリア・クィーンズランド州  
レッドリンチカレッジ (Redlynch State College)
- ベトナム・ハノイ市  
グエン・シウスクール (Nguyen Sieu School)
- スリランカ・コロombo市  
アソカカレッジ (Asoka College)
- 台湾・台北市  
新生國民小学校
- ドイツ・ベルリン市  
ブルーノ・H・ブリュエゲル小学校



▲アソカカレッジより本校訪問



▲ブルーノ・H・ブリュエゲル小学校訪問



▲グエン・シウスクール訪問

#### 「令和7・8年度人権尊重教育推進校」(東京都教育委員会)

一人一人の児童がその発達の段階に応じ、人権の意義・内容や重要性について理解し、自分の大切さを認識するとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようを目指すことを目指し、取り組んでいます。

令和7年度は、人権課題「子供」にかかわる取組として、いじめ防止に関する授業を中心に実践しました。その一端をご紹介します。

- ①「ふれあい(いじめ防止)月間」(6月・11月)に全学級で道徳科におけるいじめ防止の授業を実施。
- ②9月に第二東京弁護士会の弁護士を招聘し、全学級でいじめ予防の授業を実施。
- ③東京都教育委員会発行の人権教育プログラムに記載されている授業を実践。

令和8年度は、引き続き全学年において人権課題「子供」の授業実践に取り組むとともに、高学年では、人権課題「ハンセン病患者等」及び人権課題「インターネットによる人権侵害」にも取り組みます。本校の実践を東京都内の公立学校に向けて、普及啓発してまいります。

